SDGs・健康経営への取り組み

持続可能な働き方と職場環境づくりの宣言

従業員一人ひとりが健康で安心して能力を発揮できる企業を目指して

3 すべての人に健康と福祉を

私たちは、「人」こそが企業の持続的な成長を支える最高の資産であると考えています。
持続可能な開発目標（SDGs）目標3「すべての人に健康と福祉を」の達成に向け、全従業員が心身ともに健康で、安心して長く活躍できる労働環境の維持・向上に取り組んでまいります。

具体的な取り組み項目

1 健康管理・予防の徹底

受診率100%の達成
定期健康診断の受診を会社で義務化し、未受診者ゼロの徹底を図ります。

再検査の受診推奨
二次検診が必要な対象者への個別声かけ・受診勧奨を強化します。

ウォーターサーバー導入
オフィスの水分補給環境を整え、日常的な健康維持・水分補給をサポートします。

2 過重労働防止と休日確保

ノー残業デーの導入
定期的な定時退社日を設定し、メリハリのある働き方を推進します。

有給休暇の計画取得
計画的な休暇取得スケジュールを作成し、休みやすい雰囲気を醸成します。

勤怠システムによる早期発見
客観的な労務時間管理により、過重労働の傾向を早期に検知・改善します。

3 安心できる職場風土の構築

ハラスメント相談窓口の設置
社内外にプライバシーが守られた相談窓口を設置し、迅速な対応体制を整えます。

ストレスチェック・相談体制
年1回のストレスチェック実施と、専門家によるメンタルヘルスのサポート体制を構築しています。

株式会社BAKUホールディングス | 制定：2026年9月